

「ミズノ JPX E600」ドライバー特長

■大きな縦方向のスイートエリアと低重心設計

前モデル「JPX E500」からの特長である、ヘッドのソール面後方部分にウエイト（下図左1）を集中させることによる縦方向のスイートエリア拡大効果に加え、ヘッドソール面前方部分にも新たにウエイト（下図左2）を配分する設計により、重心が深くなり過ぎず、低重心になり、スイートエリアがフェースセンターに近くなりました（下図右2）。この結果、スイートスポットと打点のズレが少なくなり、ボール初速がアップして低スピントなり、飛距離がアップします。



■ヘッドスピードを上げる四軸シャフト

「QUAD (クワッド) JPX E600」カーボンシャフト

飛距離性能を追求するため、前モデルの「QUAD JPX カーボンシャフト」に比べ、つぶれにくさを50%向上させ、より強いバネ効果を実現しました。さらに、長尺化（45.5インチ）により、ヘッドスピードアップを可能にしました。



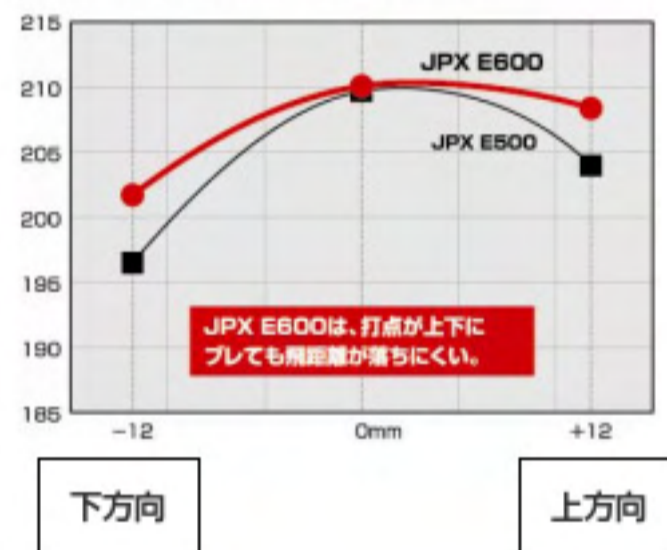
ロボットテストによる実証

ヘッドスピード42m/sの設定で、打点をフェースセンターから12mm上下にずらし、ロボットテストを行いました。

■飛距離のロスが少ない(右グラフ参照)

実際の飛距離のデータです。前モデル（「JPX E500」）に比べ、今回のモデル「ミズノ JPX E600」は飛距離のロスが非常に少ないことがわかります。特に上下方向に打点がズレた時に飛距離が落ちにくい結果が出ています。実際の人による実打テストにおいても、平均約4ヤード飛距離がアップしました。（※ミズノ調べ）

■ロボットテスト/キャリー(ヤード)



記

商品名	「ミズノ JPX E600 (ジェイピーエックスイーロップバック)」ドライバー			
ヘッド仕様	素 材/フェース部：鍛流チタン (Ti-4.5Al-2Mo-1.6V) 鍛造 本 体：チタン合金 (Ti-6Al-4V) 精密鋳造 ウエイト部：ステンレススチールSUS303ビス+アルミ合金プレート 仕上げ/ミラー&サテン仕上げ			
	No.	1		
	ロフト角	9°	10°	11°
	ライ角	58°		
	フェース角	フック 0.5°		
	体積	460cm ³		
クラブ仕様	(シャフト長さ45.5インチ)			
	シャフト \ ロフト	9°	10°	11°
	S	○	○	※
	SR	※	○	※
R	※	○	○	
※はオーダー対応となります。 左用は、9° (S)、10° (SR)、11° (R) 以外はオーダー対応となります。				
グリップ	クロスラインツアラーラバーグリップ (ミズノオリジナル) グリップエンド：ブルー 口径M61/43g			
価格	¥78,750 (本体 ¥75,000) ※ヘッドカバー付き 記載価格は消費税込みの金額です。()内は消費税抜き本体価格です。			
発売日	2008年12月19日 (左用2月13日)			
販売目標	初年度 3万本 (右用左用計)			
原産国	日本製 (ヘッドカバー：中国製)			